



# 兵庫医科大学 消化器内科 特別招聘教授 肝疾患センター顧問 江口 有一郎先生が表彰されました!!



佐賀県では肝がんの粗死亡率全国ワースト1位が20年近く続いてきました。そこで佐賀県では兵庫医科大学と同じ、国が指定した肝疾患診療連携拠点病院である佐賀大学病院と協力して、地域および職種、自治体が一体となった地域ぐるみの肝疾患対策を平成24年から始め、調査研究によって解明した対象者の深層心理や背景を理解した啓発および情報発信からなる総合的な肝疾患対策「佐賀方式」を展開し、令和元年には死亡率がワースト2位、2年にはワースト12位へと汚名返上を行うことができました。



## 肝炎医療コーディネーターってなにしています!!

### 肝炎医療コーディネーターって?

肝炎医療コーディネーターとは 肝炎患者や肝炎ウイルス検査陽性者が安心して医療を受けられるように、主に保健医療や生活に関する情報提供や相談支援、フォローアップなどを行うとともに、行政や職場などとの連携の窓口となることを基本的な役割としています。

このコーナーでは、兵庫医科大学病院内の様々な職種種の肝炎医療コーディネーターをご紹介します!

### 臨床栄養部 管理栄養士 課長 荒木 一恵



#### Q1. 普段のお仕事内容を教えてください

A. 入院患者さんの栄養・食事管理や、通院・入院患者さんおよびご家族への栄養食事指導等を行っています。また管理栄養士学生への病院実習での指導・教育を行っています。

#### Q2. どんな形で肝炎患者さんとかかわることが多いですか?

A. 栄養食事指導の場で患者さんにお会いし、食事の相談をお受けしたり食事療法の説明をさせていただくことが多いです。

#### Q3. 肝炎医療コーディネーターになって良かった点は何かですか?

A. 具体的な活動はまだこれからですが、最新の知見を習得しつつ患者さんのお役に立てる活動ができると嬉しいです。

#### Q4. 肝疾患のある患者さんやご家族にメッセージをおねがいします

A. 食事でお困りのことやお悩みのことがありましたら、お気軽にご相談ください。医師、看護師、そのいせスタッフと連携し、管理栄養士としてできることをお手伝いさせていただきます。



## 肝炎医療コーディネーター同士でつながろうという取組組みをおこなっています!

神戸市立医療センター中央市民病院 薬剤部 山本晴菜さんを中心として兵庫県下の肝炎医療コーディネーター同士でつながって、よりいっそう肝炎患者さんをサポートしやすくしようという取組組みを行っています。情報共有や兵庫県下のコーディネーターの活動の均てんヒを目指し、各医療圏の肝炎医療コーディネーターにミーティングへの参加を呼び掛けたり、SNS立ち上げの準備をしています。山本晴菜さんより一言おねがいします。「肝炎医療コーディネーター (Co) になって、何をしたらいいの? いせのCoはどのようなことをしているんだろう...とお悩みではありませんか? 情報共有やいせのCoに相談できる場としてHyogo Co-Co Meetingを立ち上げました。気軽にご参加いただき、できることを一緒に考え、Coの輪を広げられればと思っています。肝疾患患者さんを予防・受検・受診・受療の各ステップへ繋ぎ、サポートできるように頑張っていきたいと思います!」

